


再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：中部地方整備局 道路部 地域道路課
担当課長名：岡田 武久

事業名 主要地方道 鳥羽松阪線（榑田橋工区）	事業区分 地方道	事業主体 三重県								
起終点 自：三重県松阪市早馬瀬町 至：三重県松阪市豊原町		延長 1.8 km								
事業概要 主要地方道鳥羽松阪線は、鳥羽市の国道42号と松阪市の国道42号を結ぶ道路である。松阪市においては南側の玄関口である榑田川を渡る榑田橋から市街地内の国道42号交差点までの区間が非常に混雑しており、当該区間に第3次渋滞ポイントの「榑田橋南詰交差点」がある。本事業により当該区間を2車から4車線へ拡幅整備をおこない円滑な通行を確保するとともに、老朽化が著しい榑田橋の架け替えをおこない緊急輸送道路としての機能を確保します。										
H8年度事業化	H8年度都市計画決定	H9年度用地着手								
全体事業費	86億円	事業進捗率								
		84%								
		供用済延長								
		0km								
計画交通量	25,700台/日									
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 3.0 (残事業) 21.8	総費用 (残事業)/(事業全体) 13/93億円 (事業費：12/93億円) (維持管理費：1/1億円)								
	総便益 (残事業)/(事業全体) 279/279億円 (走行時間短縮便益：224/224億円) (走行費用減少便益：55/55億円) (交通事故減少便益：-1/-1億円)	基準年 平成17年								
事業の効果等 ・物流効率化の支援...重要港湾 津・松阪港へのアクセス向上が見込まれる。 ・安全で安心できるくらしの確保...山田赤十字病院へのアクセス向上が見込まれる。 その他10項目の該当										
関係する地方公共団体等の意見 松阪市新市建設計画において、重点的に整備を進める道路として位置付けられており、早期完成が望まれている。										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 (主)鳥羽松阪線にアクセスする県道御麻生園豊原線、県道松阪環状線が完成供用したため、幹線ネットワークとして当該路線の整備が急がれている。										
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成16年度に榑田橋が完成し、現在取付道路を施工中であり平成18年度に新橋に切り替え約800mを4車線で供用予定である。今後は残る区間の整備促進を図る。										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 本事業は現道拡幅工事であり交通量が多いことから、渋滞が極力少なくなるように配慮して道路の切り直しをおこなう必要があるため施工に時間を要したが、事業進捗率が84%となっており早期4車線化を図る。										
施設の構造や工法の変更等 特になし										
対応方針	事業継続									
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。									
事業概要図										
 <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <table border="1" style="margin-right: 20px;"> <thead> <tr><th colspan="2">凡 例</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>■</td><td>供用中</td></tr> <tr><td>■ ■ ■ ■</td><td>事業中</td></tr> <tr><td>▨</td><td>再評価箇所</td></tr> </tbody> </table> </div>			凡 例		■	供用中	■ ■ ■ ■	事業中	▨	再評価箇所
凡 例										
■	供用中									
■ ■ ■ ■	事業中									
▨	再評価箇所									

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。